

資料提供	
令和2年10月13日	
担当課 (担当)	むきばんだ史跡公園 (河合・森藤)
電話	0859-37-4000

史跡妻木晩田遺跡第36次発掘調査に係る記者説明会の開催

現在、むきばんだ史跡公園では、妻木新山地区斜面部の発掘調査を実施しており、妻木晩田遺跡の集落展開期における遺構を検出しました。

については、下記のとおり記者説明会を開催します。

1 日時 10月19日（月）午前10時30分から正午まで（少雨決行）

2 会場 史跡妻木晩田遺跡第36次発掘調査区現地
※集合場所：鳥取県立むきばんだ史跡公園（西伯郡大山町妻木1115-4）
調査研究棟ロビー

3 概要

- (1)調査機関 鳥取県立むきばんだ史跡公園
- (2)調査期間 8月24日～10月下旬（予定）
- (3)調査面積 176平米
- (4)調査目的 集落出現期～展開期（弥生時代中期後葉～後期中葉）における集落像の解明
- (5)調査成果 集落展開期（弥生時代後期前葉～中葉<1世紀後半～2世紀前半頃>）の竪穴住居跡等を検出し、丘陵頂部だけではなく斜面地も活発に利用がされていたことが明らかになった。

4 その他

- (1)集合場所から遺跡現地までは約1kmで、片道15分程度歩きます。
- (2)現地は斜面で滑りやすいので、運動靴等でお越してください。
- (3)安全な導線が確保できないため、一般向けの現地説明会は実施しません。